

工業総合研究所
弘前工業研究所
八戸工業研究所

令和5年度青森県産業技術センター 工業部門成果発表会を開催します！

地方独立行政法人青森県産業技術センター工業部門では、研究成果の普及や研究所の利用拡大を目的に、成果発表会を開催いたします。

発表会では、令和元年度から5年度までの第三期中期計画期間における成果を発表するとともに、ポスター展示も行います。また、YouTubeにより発表を同時中継いたします。

この機会に、是非ご来場ください。

記

- 日 時 令和6年3月8日（金曜日）13時から16時30分まで
- 場 所 青森市男女共同参画プラザ「カダール」
AV多機能ホール、研修室
（青森市新町1-3-7アウガ5階、電話 017-776-8800）
- 内 容 発表及びポスター展示
- 参加費 無 料
- 主 催 地方独立行政法人青森県産業技術センター工業部門
- 問い合わせ先
地方独立行政法人青森県産業技術センター
工業総合研究所 企画経営担当 田島文之
電 話 017-728-0900
Email kou_souken@aomori-itc.or.jp

会場 青森市男女共同参画プラザ「カダール」



住所 青森市新町1-3-7 アウガ5階
電話 017-776-8800

地方独立行政法人 青森県産業技術センター

★組織名称の表記についてのお願い

地方独立行政法人青森県産業技術センターは、県庁の組織ではありません。

地方独立行政法人青森県産業技術センターの名称を省略して表記する場合は、地方独立行政法人であることが明確に分かるよう、「(地独)青森県産業技術センター」又は、当センターの略称「青森産技」をお使いくださるようお願いいたします。

また各研究所の表記につきましても、「県〇〇研究所」ではなく、「(地独)青森県産業技術センター〇〇研究所」、又は「青森産技〇〇研究所」と表記してくださるようお願いいたします。

発表プログラム（会場 AV多機能ホール）

13時～13時5分

工業部門理事あいさつ

13時5分～14時25分

研究成果発表

- 信頼度を高める異物分析のための前処理技術
- にんにく乾燥 IoTで遠隔モニタリング
- 未利用熱を活用した融雪システムの研究開発
- 水産物の効率的な多元素同時分析法の開発
- 青森県内の自然由来乳酸菌を利用した清酒製造
- りんご果皮の機能性成分に着目した美容素材化研究

14時25分～14時40分

休憩（ポスター展示をご覧くださいます）

14時40分～15時5分

研究発表

- 木製介護福祉椅子の開発
- 半自動溶接動作矯正システムの開発

15時5分～15時15分

JKA補助事業で導入した機器の紹介

15時15分～15時40分

令和6年度から10年度までの第四期中期計画期間における各研究所の取組計画

- 工業総合研究所
- 弘前工業研究所
- 八戸工業研究所

ポスター展示（会場 研修室）

◆工業総合研究所

（技術支援部）

No.01 依頼試験・機器利用等の紹介

（電子情報技術部）

No.02 にんにく乾燥 IoTで遠隔モニタリング

No.03 家畜の管理 AIで負担軽減

No.04 クレーン作業 AIで安全支援

（素材エネルギー技術部）

No.05 未利用熱を活用した融雪システム

No.06 肺手術訓練用肺動脈モデル

No.07 ICTで美味しさを守る「青天の霹靂」

◆弘前工業研究所

（技術支援部）

No.08 水産物の効率的な多元素同時分析法の開発

No.09 機能性アミノ酸（GABA）を増やす冷凍技術の開発

（発酵食品開発部）

No.10 青森県内の自然由来乳酸菌を利用した清酒製造

No.11 清酒中の効率的な有機酸一斉分析方法の開発

（機能性素材開発部）

No.12 りんご果皮の機能性成分に着目した美容素材化研究

No.13 青森県産素材機能性データベースの取り組み

No.14 県産素材配合全身用手作り石鹸の開発支援

（デザイン推進室）

No.15 木製介護福祉椅子の開発

No.16 県内工芸の性能的価値に基づく新市場開拓

No.17 価値情報の見せ方・伝え方 ～商品の「広報デザイン」と「包装デザイン選択手法」に関する研究～

◆八戸工業研究所

（技術支援部）

No.18 八戸工業研究所の分析・計測・信頼性評価設備の紹介

No.19 令和4年度導入設備「マルチセンサ形状測定機」（JKA補助事業）

No.20 令和4年度導入設備「ロックウェル硬さ試験機」（JKA補助事業）

No.21 令和5年度導入設備「冷熱衝撃試験装置」（JKA補助事業）

（機械システム部）

No.22 半自動溶接動作矯正システムの開発

No.23 八工研 ロボット試験室

No.24 ロボットシステムのモデル構築

No.25 着水型ドローンを用いた水産分野での応用研究